

5 教育支援センター(ふれあい教室)・ふれあい相談

(1) 教育支援センター(ふれあい教室)

目的 集団生活への適応・基礎学力の補充・基本的生活習慣の改善のための相談・適応指導を行う。そして、児童・生徒の学習機会を確保し、社会的自立に向けた支援をする。

場所 (三原教室) 三原リージョンプラザ2階
三原市円一町2丁目1番1号 TEL 0848-64-7201
(本郷分室) 三原市本郷生涯学習センター内
三原市本郷南6丁目25番1号 TEL 070-1258-4052
(北部分室) 大和文化センター内
三原市大和町下徳良111番地 TEL080-4198-5479

開設日 月曜日～金曜日 9:50～15:00
指導内容 学習指導・卓球・バドミントン・体験活動・美術鑑賞等
(※本郷分室及び北部分室は卓球・バドミントンを除く)

対象者 不登校の児童・生徒で教育相談により入室が望ましいと判断された者
指導者 青少年指導相談員

(2) ふれあい相談

相談活動 不登校・いじめ・友人関係の悩み等について相談に応じる。
場所 三原リージョンプラザ2階(月曜日～金曜日 9:00～16:30)
相談員 青少年指導相談員

(3) 教育支援センターの時程と行事予定(三原教室)

【時程】

10:00～10:10 朝の会・ラジオ体操
10:10～11:00 学習1
11:00～11:10 休憩
11:10～12:00 学習2
12:00～13:00 昼食・休憩
13:00～14:30 ふれあい活動(月・水・木・金曜日)
学習3(火曜日、第1・3木曜日)
14:50～15:00 帰りの会

*月・水曜日
卓球
*金曜日
図書館利用
*第2・4木曜日
バドミントン

【行事】

体験活動、美術鑑賞、料理教室等
保護者懇談(7・12月)、学校連携(7・12・3月)

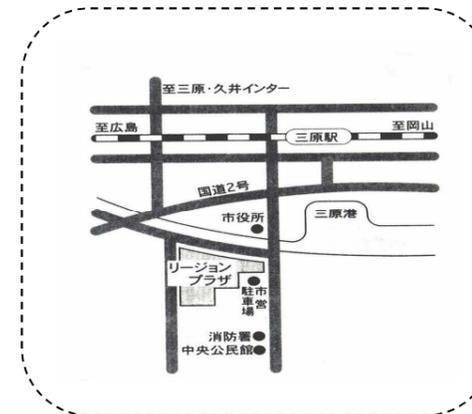
令和6年度 三原市教育支援センター要覧 (三原ふれあい教室)



三原市教育委員会学校教育課 三原市教育支援センター

TEL 0848-64-7201 (三原教室)
070-1258-4052 (本郷分室)
080-4198-5479 (北部分室)
FAX 0848-62-1353 (三原教室)

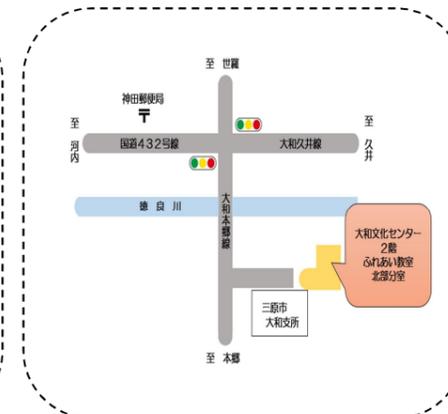
三原教室



本郷分室



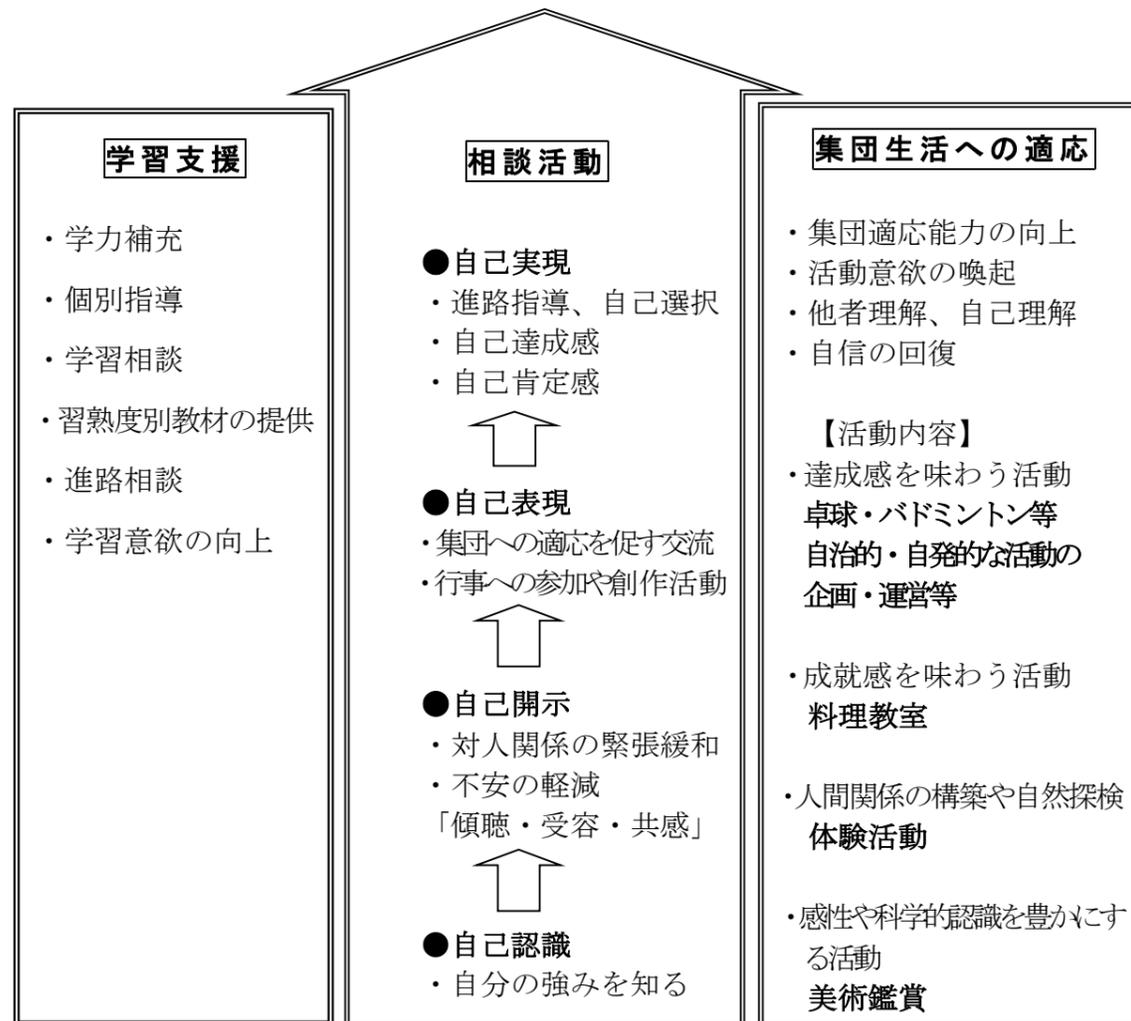
北部分室



1 教育支援センター(ふれあい教室)

開設の目的

心理的要因等により登校できない児童・生徒に対して、集団生活への適応・基礎学力の補充・基本的生活習慣の改善等のための相談・適応指導を行う。そして、児童・生徒の学習機会を確保し、社会的自立に向けた支援をする。



学習機会を確保し、社会的自立に向けた支援をするために

集団生活への適応

基礎学力の補充

基本的生活習慣の改善等

保護者面談・学校連携・諸機関連携 等

2 教育支援センター通室手続き

- ① 教育相談の申し込み 学校からふれあい教室へ申し込む。
↓
- ② 教育相談 保護者・本人が出席して相談をする。
↓
- ③ 体験通室 通室して学習できるか体験する。
↓
- ④ 通室希望 申請書の作成 (様式1)
保護者から校長へ申込書を提出する。
↓
- ⑤ 通室申し込み 教育委員会へ申し込む。(様式2)
保護者からの様式1(写し)と校長からの様式2を提出する。
↓
- ⑥ 通室承諾 教育委員会から校長へ承諾書を送付する。(様式3-1)
教育委員会から校長経由で保護者へ送付する。(様式3-2)
↓
- ⑦ 通 室 状況の連携をする。
↓
- ⑧ 社会的自立

3 通室児童・生徒数の推移

年度	申請者数 (小学校・中学校)	中学3年生による高校への進学 (進学数/在籍数)
29	10人(0人・10人)	4人/4人
30	18人(3人・15人)	9人/9人
31(R1)	7人(1人・6人)	4人/4人
R2	24人(8人・16人)	7人/7人
R3	29人(8人・21人)	10人/10人
R4	34人(12人・22人)	8人/8人
R5	29人(4人・25人)	10人/10人

4 教育支援センター職員

職 種	氏 名
青少年指導相談員 室長	土 生 裕 美 (三原教室担当)
青少年指導相談員	原 克 幸 (三原教室担当)
青少年指導相談員	加 島 美 紀 夫 (三原教室担当)
青少年指導相談員	藤 田 光 洋 (本郷分室担当)
青少年指導相談員	今 田 大 助 (本郷分室担当)
青少年指導相談員	角 谷 真 司 (北部分室担当)
青少年指導相談員	平 賀 智 明 (北部分室担当)